

台湾が誇るトップ・オーケストラ 世界的指揮者 準・メルクルと共に来日!

NSO

國家交響樂團
TAIWAN PHILHARMONIC

準・メルクル指揮 台湾フィルハーモニック

Jun Märkl conducts Taiwan Philharmonic (National Symphony Orchestra) 國家交響樂團



準・メルクル (指揮)
Jun Märkl, Conductor
©Tey Tat Keng

ポール・ホワン
[黃俊文]
(ヴァイオリン)
Paul Huang, Violin
©Marco Borggreve

6.1 出演
森麻季 (ソプラノ)
Maki Mori, Soprano
©Yuji Hori

6.4 出演
宮地江奈 (ソプラノ)
Ena Miyachi, Soprano
©Yoshinobu Fukaya / aura.Y2

6.4 出演
今井信子 (ヴィオラ)
Nobuko Imai, Viola
©Marco Borggreve



2025年 6.1 (日)

14:00 開演 13:00 開場 (終演予定 16:00)

2:00 p.m., Sunday, June 1, 2025 at The Symphony Hall

ザ・シンフォニーホール

JR 大阪環状線「福島」駅 徒歩約7分

タイラン・シアオ [蕭泰然]: フォルモサからの天使

ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61
<ヴァイオリン> ポール・ホワン

マーラー: 交響曲 第4番 ト長調
<ソプラノ> 森麻季

Tyzen Hsiao: *The Angel from Formosa*

Beethoven: Violin Concerto in D Major, Op.61
<Violin> Paul Huang

Mahler: Symphony No. 4 <Soprano> Maki Mori

6.2 (月)

19:00 開演 18:20 開場 (終演予定 21:00)

7:00 p.m., Monday, June 2, 2025 at Suntory Hall

サントリーホール

東京メトロ「溜池山王」駅 13 番出口 徒歩約 10 分

東京メトロ「六本木一丁目」駅 3 番出口 徒歩約 5 分

ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 Op.61
<ヴァイオリン> ポール・ホワン

コーチャ・チェン [陳可嘉]: 故郷の呼び声
(客家委員会創作委託 / 世界初演)

ゴードン・チン [金希文]: 交響曲 第5番 第3.4 楽章
(日本初演)

Beethoven: Violin Concerto in D Major, Op.61
<Violin> Paul Huang

Ke-Chia Chen: *Echoes of Home* (World Premiere)
-commissioned by Hakka Affairs Council-
(perform with Taipei Philharmonic Chorus)

Gordon Chin: Symphony No.5, Mov. III & IV (Japan Premiere)

6.4 (水)

19:00 開演 18:20 開場 (終演予定 21:00)

7:00 p.m., Wednesday, June 4, 2025
at Tokyo Opera City Concert Hall

東京オペラシティコンサートホール

京王新線「初台」駅 東口直結 徒歩約5分

タイラン・シアオ [蕭泰然]: フォルモサからの天使

ブルッフ: 二重協奏曲 短調 Op.88
<ヴァイオリン> ポール・ホワン
<ヴィオラ> 今井信子

マーラー: 交響曲 第4番 ト長調
<ソプラノ> 宮地江奈

Tyzen Hsiao: *The Angel from Formosa*

Bruch: Double Concerto in E Minor, Op.88
<Violin> Paul Huang <Viola> Nobuko Imai

Mahler: Symphony No. 4 <Soprano> Ena Miyachi

主催: 台湾フィルハーモニック、ジャパン・アーツ
後援: 台北駐日経済文化代表処・台湾文化センター

S ¥8,000 A ¥6,000 B ¥4,000

席数限定 SS ¥12,000 (税込)

※料金には消費税が含まれています。 ※特別割引チケットにつきましては裏面をご覧ください。
※先行販売等で満席になった席種は、以降販売されない場合がございます。

お問合せ・お申込

ジャパン・アーツびあ 0570-00-1212 www.japanarts.co.jp

ザ・シンフォニー チケットセンター 06-6453-2333 (6/1 公演)

サントリーホールチケットセンター 0570-55-0017 suntory.jp/HALL (6/2公演)

東京オペラシティチケットセンター 03-5353-9999 (6/4 公演)

チケットびあ t.pia.jp <Pコード: 286-683 (大阪) 286-684 (東京) >

イープラス eplus.jp

ローソンチケット l-tike.com <Lコード: 56667 (大阪) 35328 (東京) >

— 2月9日(日) —
10:00 ~ 一般発売

— 2月8日(土) —
10:00 ~
ジャパン・アーツびあ
オンラインチケット
先行発売

台湾フィルハーモニックの2025日本ツアーでは音楽監督、準・メルクルが指揮を執る。そして台湾のヴァイオリニスト、ポール・ホワン [黄俊文] をソリストに迎え、ベートーヴェンのヴァイオリン協奏曲二長調、ヴィオラの名手である今井信子と共演するブルッフの二重協奏曲ホ短調、ソプラノの森麻季 (大阪 6/1) と宮地江奈 (東京 6/4) をソリストに迎え、マーラーの交響曲第4番ト長調を演奏する。台湾フィルハーモニックは、日本の優れた音楽家たちと不朽の名曲の数々を通して友情の交流を結びとともに、台湾の作曲家タイラン・シアオ [蕭泰然]、コーチャ・チェン [陳可嘉]、ゴードン・チン [金希文] の作品を通して、台湾文化を紹介する。「台湾からの音楽」で日本の音楽ファンと出会い、音楽を通じて台湾と日本の深い友好関係を示したいと考えている。

PROFILE



©Tey Tat Keng

準・メルクル (指揮) / 台湾フィルハーモニック音楽監督

Jun Märkl, Conductor / Music Director of Taiwan Philharmonic (National Symphony Orchestra)

台湾フィルハーモニック音楽監督、インディアナポリス交響楽団音楽監督、オレゴン交響楽団首席客演指揮者。更にハーグ・レジデンティ管弦楽団首席指揮者に任命されている。世界各地の主要オーケストラに定期的に客演を続け、オペラ指揮者としても名高い。レコーディングにおいてはすでに55枚を超える膨大なディスコグラフィーを誇る。国立音楽大学客員教授。2023年には台湾国立ユース交響楽団を設立するなど教育にも熱心に取り組んでいる。



ポール・ホワン
[黄俊文]
(ヴァイオリン)
Paul Huang, Violin

2015年に荣誉あるエイヴリー・フィッシャー・キャリア・グラントを受賞したヴァイオリニスト、ポール・ホワンは、「揺るぎない魅力的な黄金の音色」(ストラッド紙)を持つ、同世代で最も個性的なアーティストのひとりだ。ケネディ・センターでのデビュー後、ワシントン・ポスト紙はホワンを「大きく甘美な音色、正確なイントネーション、そして...まるで呼吸するような自然に感じられるテクニックを持つ」と評した。



©Yufu Homi

6/1 出演
森麻季
(ソプラノ)
Maki Mori, Soprano

東京藝術大学、同大学院、文化庁オペラ研修所修了後、ミラノとミュンヘンに留学。P. ドミンゴ世界オペラコンクールをはじめ、多数の国際コンクールに上位入賞。国内外の著名指揮者および主要オーケストラとの共演に加え、ドレスデン国立歌劇場《ばらの騎士》、トリノ王立歌劇場《ラ・ボエーム》に出演し、国際的な評価を高める。ワシントン・アワード、五島記念文化賞、出光音楽賞、ホテルオークラ賞受賞。国立音楽大学客員教授。東京音楽大学特任教授。



©Marco Borggreve

6/4 出演
今井信子
(ヴィオラ)
Nobuko Imai, Viola

現代屈指のヴィオラ奏者として高い信頼と圧倒的な人気を誇る。ソリスト、室内楽奏者、教育者として国際的に活躍、ヴィオラ界をリードする存在として「ヴィオラスペース」、「インターナショナル・ヒンデミット・ヴィオラ・フェスティバル」の企画・演奏、東京国際ヴィオラコンクールの設立等に携わる。現在ソフィア王妃高等音楽院、クロンベルク・アカデミー、アムステルダム音楽院にて後進の指導を行っている。



6/4 出演
宮地江奈
(ソプラノ)
Ena Miyachi, Soprano

国立音楽大学、同大学院修了。二期会オペラ研修所及び新国立劇場オペラ研修所修了。ハンガリー・リスト音楽院にて研鑽を積む。2018年「アルチャーナ」モルガーナにてデビュー。以降、『後宮からの逃走』、『ヘンゼルとグレーテル』、『フィガロの結婚』、『コジ・ファン・トゥッテ』、『リゴレット』、『ラ・ボエーム』、『こうもり』等多数のオペラやコンサートに出演。2024年台湾フィル「ばらの騎士」ではソフィーを演じた。二期会会員。



台湾フィルハーモニック (國家交響樂團)
Taiwan Philharmonic (National Symphony Orchestra)

1986年に設立。アジア諸国で最も優れたオーケストラの一つとして評価を受ける。2014年にはナショナル・パフォーミング・アーツ・センターのレジデンツ・オーケストラとなった。2008年よりギュンター・ヘルビッチが芸術監督兼首席客演指揮者を、2010年よりリュウ・シャオチャが第5代音楽監督をつとめ黄金時代を創り上げた。2021年からが準・メルクルが芸術顧問をつとめ、2022年より第6代音楽監督に就任、台湾の文化の向上と音楽教育に貢献している。



台北フィルハーモニック合唱団 (台北愛樂合唱團)
Taipei Philharmonic Chorus 6/2 出演

1972年に設立、1983年から現在に至るまで杜黒氏が芸術監督を努め、現在古育仲氏が音楽監督、張維君氏が常任指揮者。これまでにヴェルディ《レクイエム》、ベートーヴェンの交響曲第9番、ブリテン《戦争レクイエム》、マーラーの交響曲第2番、などを演奏。発売したCDはいずれも高い評価を受けている。近年では台湾の代表として何度も海外を訪れ、北京の国家大劇院、広州の星海音楽庁、香港文化センター、東京サントリーホールなどで演奏を行った。

◀ 特別割引チケットのお知らせ ▶

- ジャパン・アーツびあホールセンターおよびジャパン・アーツびあオンラインチケットで受付
- ◎シニア割引 (公演当日65歳以上) : S席を¥7,200、A席を¥5,400でお求めいただけます。
 - ◎学生割引 (社会人学生を除く公演当日25歳以下の学生) : S席、A席、B席を各半額にてお求めいただけます。残席がある場合に限り、5月1日(木) 10:00より受付を開始します。当日は学生証を提示のうえご入場ください。(学生証がない場合、一般価格との差額を頂戴します。)
 - ◎車椅子の方は割引になります。(ジャパン・アーツびあホールセンターのみで受付)

次のことをあらかじめご了承のうえ、チケットをお求めください

- ①やむを得ない事情により、出演者・曲順・曲目等が変更になる場合がございます。
- ②公演中止の場合を除き、チケット購入後のキャンセル・変更等はできません。
- ③いかなる場合もチケットの再発行はできません。紛失等には十分ご注意ください。
- ④演奏中は入場できません。開演時間に遅れますと、長時間ご入場をお待ちいただくことになります。時間には余裕をもってお越しください。
- ⑤未就学児の同伴はご遠慮ください。なお、就学児以上の方もご入場には一人1枚チケットが必要です。
- ⑥全席指定です。券面に記載された指定のお座席にてご鑑賞ください。
- ⑦場内での写真撮影・録音・録画・携帯電話等の電子機器使用は、固くお断りいたします。
- ⑧ネットオークションなどによるチケットの転売はトラブルの原因になりますのでお断りいたします。
- ⑨他のお客様のご迷惑となる場合、主催者の判断でご退場いただく場合がございます。